

六郷特別出張所管内	
人口	男32,634名
	女30,262名
	計62,896名
世帯数	26,375世帯
平成5年5月1日現在	

# 六郷わがまち

発行 わがまち大田  
 六郷地区推進委員会  
 編集 「六郷わがまち」編集委員会  
 事務局 大田区六郷特別出張所  
 〒144 大田区仲六郷2-42-2  
 電話 03(3732)4885(代)

## 少年の社会教育活動を豊かに

最近の子どもたちは塾通いやお稽古事などで忙しいといわれますが、地域の規律ある集団活動に参加して、立派なリーダーの指導を受け、その楽しさを体験しながら、知識を行動のなかで確かめ、体力づくり、仲間づくり、さらには社会奉仕などに励んでいる少年少女もいます。しかしその数はまだ少なく、また、どんな団体があって、どういう活動をしているのか、ということも案外知られていません。そこで「六郷わがまち」にある4つの団体を紹介しましょう。

### ボーイスカウト大田第19団・第20団

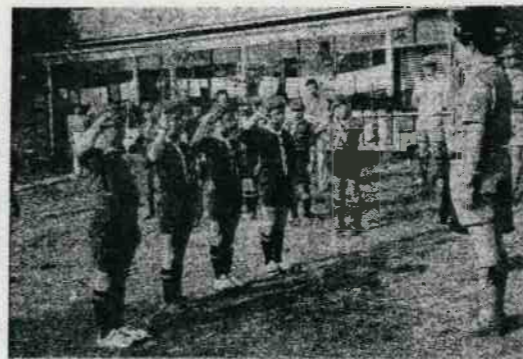
【結成】 ボーイスカウト大田第19団は昭和49年4月4日、第20団は同51年4月1日に結成されました。

【目的】 ボーイスカウト日本連盟の教育規定に「青少年がその自発活動により、自らの健康を築き、社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技能を体得し、かつ、誠実、勇気、自信及び国際愛と人道主義を把握し、実践できるよう教育することを目的とする」とあります。つまり、からだを強くし、知情意のバランスがとれた人間形成をめざします。

【組織】 小学1年生から22歳までの青少年が、ビーバー・カブ・ボーイ・シニア・ローバーの各隊に組織されています。第19団団委員長は菅原 強氏(西一)、リーダー18名、スカウト51名。第20団団委員長は外所貴久氏(東三)、リーダー33名、スカウト44名。

【活動】 年間プログラムをたてて活動しています。ロープの

結び方・テントの張り方・はんどごうすいさん・地図の見方などの△技能訓練▽、工作・パソコン・無線・音楽・ゲームなどの△教養活動▽、自然観察・スキー教室・キャンプ(雪中野営もある)などの△野外活動▽、老人ホームの慰問・歳末助け合い運



キャンプでのセレモニー(朝礼)

### 六郷ジュニアリーダークラブ

【結成】 六郷ジュニアリーダークラブは、平成3年4月1日に結成されました。

【目的】 大田区教育委員会・大田区青少年対策地区委員会会長の主催で、昭和63年から大森・蒲田・調布の3ブロックに分けて、年1回、小学5・6年生を対象に「初級ジュニアリーダー講習会(小学生コース)」が開かれています。このクラブは、その講習会受講者を中心にして、野外活動や集団活動などの楽しさを体験しながら、地域グループのリーダーをめざすとともに、ボランティア活動を行うことを目的としています。

【組織】 会長は六郷青少年対会長の古川一安氏(南三)、クラブ代表は大島悦雄氏(西四)、以下、副クラブ長、班長とジュニア、成人役員で構成されています。現在の部員50名。

第19団(副団長・菊池富夫)  
 ☎(3732)3231  
 第20団(副団長・遠藤 仁)  
 ☎(3735)2930

### 目で見るいまむかし

(2)

### 旧堤防

△解説・平野順治▽



昭和初年の旧堤防。南六郷3丁目付近で、前方に六郷神社の森が見える。江戸時代からの堤防で、高さが2mぐらいしかなかったので、しばしば水害に苦しめられた。



大正8年(1919)からの河川改修工事で新しい堤防ができると、旧堤防はとり崩されて道路に変わった。現在そこをJR蒲田駅～羽田車庫間の京急バスが走っている。





魚のつかみどり体験学習

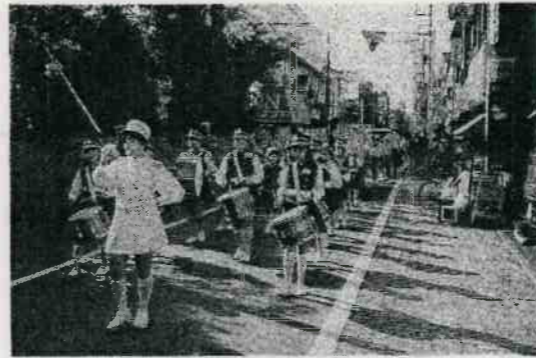
【活動】初級ジュニアリーダーが中学生・高校生となり、より上級のリーダーとして活躍でき

### 蒲田交通少年団

【結成】蒲田交通少年団は、昭和48年3月に結成されました。

【目的】少年少女に交通のきまりとマナーを身につけさせ、その訓練と活動を通して、規律正しさと思いやりのある心豊かな人間形成をはかり、合わせて訓練・活動の基礎となる体力づくり、友だちや他の団体と協力し合う仲間づくりをめざしています。

【組織】東京交通少年団の地域組織として、蒲田警察署・蒲田交通安全協会の協力・指導の下に、現在、六郷地区に30余名、蒲田地区に50名の団員がいます。



鼓笛隊の交通安全のパレード

【活動】年間計画にもとづいて、規律のある行動を身につける△基礎訓練、交通のきまりやマナーを学ぶ△交通安全教室、鼓笛隊などによって交通安全を「年団」が結成されたのが、そのはじめといわれます。

現在、東京には93団、団員は2万人を超えています。蒲田交通少年団も、蒲田署ならびに地元指導員のご努力で、ことし3月に20周年を迎えました。さらに一人でも多くの入団を呼びかけたいと思います。

呼びかける△交通安全キャンペーン、△安全施設の点検・老人ホームの訪問などの△奉仕活動、△運動会・ソフトボールなどの△スポーツ、△キャンプ・たこあげ大会などの△レクリエーション△幅広い活動をしています。

【入団資格】正団員は小学3年生から6年生まで。中学生や高校生はリーダー団員になります。リーダー団員は、年1回「リーダー研修会」を受けます。

【入団申し込み】蒲田警察署

蒲田交通安全協会

☎(37331) 0110

☎(37331) 42000

☎(37333) 8407

### 蒲田消防少年団

【結成】蒲田消防少年団は昭和53年3月5日に、矢口消防少年団は同年3月27日に結成されました。

【目的】少年少女に防火・防災についての科学的知識や技術を、わかりやすく教え、規律ある集団活動によって心身をきたえ、火災予防のPR活動を行うなど、社会に役立つことを目的としています。

【組織】東京都では各消防署毎に消防少年団が結成されています。六郷には、蒲田消防署管内の仲六郷・東六郷・南六郷地区に△ろくごう隊、矢口消防署管内の西六郷地区に△にしろく隊△があります。

現在△ろくごう隊△は、最前武氏(南一)など指導者3名、準指導者4名、隊員15名。△にしろく隊△は、副団長の渡辺光庸氏(西二)を中心に準指導者3名、隊員11名。各消防署にもベテランの指導委員がいます。



ろくごう隊の消火訓練

【活動】月に2回ほど、日曜日に団活動と隊活動を行っています。とくに規律を重視し、学習会をはじめ、消火器の使い方、救急処置などの訓練を行い、出初め式に参加したり、火災予防のチラシの街頭配布もしています。また、消防博物館や、ヘリコプター、レスキュー隊、消防艇の訓練・施設の見学会のほか、ハイキング・キャンプなども行っています。年1回の進級テスト

で、初級から中級・上級・指導へ進むことができます。

【入団資格】小学4年生から中学3年生までの少年少女。

【入団の申し込み】蒲田消防署

☎(37335) 0119

矢口消防署

☎(3758) 0119

消防少年団に参加して

南六郷中学校

3年 石山亜希子

私が入団したきっかけは友人に誘われたからでしたが、教科書では学べない、とても貴重なことを、たくさん体験したという気がします。

その価値は、すぐには分からないものの、これからの人生できっと光り輝くに違いない、と信じています。

今までお世話になったみなさん、本当にありがとうございました。

【入部資格】大田区ジュニアリーダー講習会の受講者と、小学5年生以上でこれからリーダーになってみたい人。

【入部申し込み】青少年対策六郷地区委員会事務局 六郷特別出張所

☎(3732) 4885

クラブ代表 大島悦雄

☎(3735) 8706

※ことしの蒲田地区初級ジュニアリーダー講習会は、六郷青少年対主管で行われるので、部員はサブリーダーとして活動します。

### 一人でも多くの入団を

東一町会 中島寿美

交通少年団は、昭和40年代に子どもの交通事故が頻発したため、これを防止しようと、小松川署と現団長の前田完治氏が発起し、45年11月「小松川交通少

東六郷一丁目町会  
新しく公益法人に

地方自治法の改正により、東六郷一丁目町会は3月31日申請が許可され、公益法人として新しく発足。

第42回大田区子ども  
ガーデンパーティー

4月25日、風が強かったものの晴天に恵まれ、六郷会場は参加者が6,351名と区内一の大盛況でした。

西六小が平成4年度・環境教育の研究集録を出版

環境教育推進校としての1年次の成果をB5判97ページの本に結集。

### 六郷の草たち ②

梅雨に入り緑一色の草地に、カラスムギだけは収穫時の麦の穂のように、明るい茶色に変わります。



六郷土手の傾斜地や川沿いの道に生えるカラスムギは、黒い種がこぼれたあと、サヤが透明になり、80cmほどの丈で風にサワサワと鳴りながら揺れます。自然がつくったドライフラワーのようです。

カラスの食べる麦という意味ですが、飢饉のとき食用にする国もあるそうです。(古屋のり子)